

◆産業振興分野



はたらく場を増やす		
新たな企業進出、事業拡大のための工業団地を石塚地区に整備します。(令和12年度引き渡し予定)	石塚地区工業団地整備事業	3億3,880万円
居心地の向上		
名鉄知多半田駅からJR半田駅、半田運河エリアに人が集えるまちづくりを推進します。(知多半田駅前広場改修は令和10年度完成予定、JR半田駅付近の高架工事は令和12年度完了予定)	中心市街地活性化事業 知多半田駅前広場改修事業 JR半田駅前土地区画整理事業 JR武豊線連続立体交差化事業	1億2,970万円 7億1,750万円 21億8,740万円 33億7,470万円
名鉄河和線の高架化による市内の東西交通の円滑化に向け、関係機関と協議を進めます。	【新】名鉄河和線連続立体交差化事業	3億2,670万円
農家マルシェの開催や農産物新商品開発支援、情報発信強化により、農家の価値を高めます。	6次産業化農業者支援プロジェクト事業	2,530万円

◆DX推進分野



手続きが便利・簡単に		
保育園・幼稚園の入園申込、小中学校等の給食費や学校費の口座引き落としのための登録がオンラインで行えます。 住民票等の証明書がコンビニ交付サービスに加え、オンラインでも取得できます。 市役所での手続きは、手書きが不要となる「らくらく窓口」を実施しています。	DX推進事業 など	9,710万円
小児予防接種や乳幼児健診事務のデジタル化により、予防接種の接種誤りを防ぐとともに、問診票等の手書きが不要となります。	【新】母子保健デジタル化事業	2,460万円

◆主な建設事業など



住み良いまちへ		
乙川太田町周辺の東西方向と、大矢知地区周辺の南北方向における地域の交通アクセス向上を目的として、都市計画道路を整備します。 (北条向山線は令和10年度、大矢知線は令和13年度完成予定)	北条向山線道路改良事業 大矢知線道路改良事業	8億6,600万円 4億4,570万円
新体育館を建設します。(令和12年度完成予定)	新総合体育館建設事業	6,150万円

市長からのメッセージ

人口減少という全国的な課題に直面する中で、半田市が持続可能なまちとして歩み続けるためには、「選ばれるまち」となり、本市に暮らす方々を増やしていくことが不可欠です。その実現に向けて、本市では、「はたらく親を応援するまち」をテーマに掲げ、子育て世代が安心して暮らせる環境づくりに力を注いでいます。

「半田で子育てをしてよかった」「このまちなら、自分らしく生きられる」—そんな声が自然と広がるまちを目指し、様々なチャレンジを続けています。このチャレンジは、行政だけでは成し得ません。住む人、働く人、訪れる人、半田市に関わるすべての人がつながりを深め、私たちが「選ぶまち」、そして「選ばれるまち」を創り上げることで、新たなまちの力を生み出すことができます。

これからも「オール半田」で力を合わせ、誰もが誇りを持てるまちづくりを進めてまいります。



半田市長 久世 孝宏